



飯塚市議会議員

えぐち徹 活動報告!

情報発信第53号 2017年3月

〒820-0001 飯塚市鯉田 2525-159

TEL & FAX 0948-24-9196



3月議会(3/9~3/24)の一般質問で、賭けマージャン問題を含め、政治倫理について市長ならびに行政の考えをお聞きしました。

そこでのやりとりを一言で言うと、市側は、政治倫理審査会での審査と前市長・前副市長の辞職で、この問題は終結していると考えているそうです。

しかし、本当にそれで良いんでしょうか。

一緒にマージャンをやっていた方のうち1名は4月から指定管理者となる会社の代表取締役とのことですが、他の方はどんな方か、確認は取れていません。

12月21日の陳情書と同時に議員に配布されたDVDには、会社らしい建物の映像も入っており、市との取引があったかどうかなど確認すべきです。

また責任の取り方についても、お二人の辞職だけでよしとするのではなく、退職金の一部返還など、もう一步踏み込んで責任を取って頂くことがこの問題の早期終結につながると考えます。

次のことを考えるためにも、きちんとした対応をすべきと私は考えます!

賭けマージャン問題の早期終結のためにやるべきこと!

3月議会一般質問詳報! (29年3月23日)

3月議会一般質問から、この問題に関する部分を抜粋しています。ご意見をお寄せください。

◎ 江口 徹

年末、12月議会最終日を激震が襲った。以降、約2カ月間、飯塚市政は非常に混乱した状況の中にあった。この問題をきちんと終わらせて、次に進んでいく必要がある。

市長は、この問題はもう終わった問題だと考えているのか。

○ 総務部長

執行部としては、1月30日に政治倫理審査会の答申を受けており、これをもって審査を終結をしているというふうに認識している。

◎ 江口 徹

市民の中に、この問題は終わっていないのではないかと。真相究明が十分ではないのではないかと。この話が、やっぱりある。それは、選挙期間中の争点に関する新聞でのアンケートにも表れていた。

政治倫理審査会の審査が十分だったかどうか。私は十分でなかったと思う。賭けマージャンをどういった方々としていて、その方々と、市との取引実態があったかどうかなどを、市はチェックはしたのか。

○ 総務部長

市自体でのチェックは行っていない。政治倫理審査会での意見聴取で、指定管理予定事業者以外の業者、市職員、市議会議員はいなかったと前市長・副市長は答えており、市としても、そう理解をしている。

◎ 江口 徹

それでは不足だ。一緒にやっていた方がどういった方々で、市との取引がどうであったのか、ここに疑念がないのかどうかに関しては、チェックをすべきだ。

◎ 江口 徹

この賭けマージャン問題、前市長、前副市長の責任は、辞職されたことで責任はとられたと考えているのか。

○ 片峯市長

前市長、前副市長がみずから辞職なさったということで、一定の終結をしたものと捉えている。

◎ 江口 徹

今回の市長選に出られた3人とも賭けマージャンをしたことがあるということだった。市長も立候補の際に、そのことをお話しにされた。その責任についてはどうお考えか。

○ 片峯市長

私も学生のころに覚えて、友人とマージャンをしてきた。いわゆる「賭けマージャン」であったと思っている。社会人になって、めっきりすることがなかったが、10年間で、2、3回はしたことがあると自ら発言した。認識不足で、少額なら賭博行為にはあたらないと思っていたが、今回、1円でも賭けると賭けマージャンと認定されても仕方がない、それが社会通念だということを知り、過去も含めた反省をし、私自身の中で、今後一切、マージャンそのものをしないということで、一定の自分の中でけじめをつけたつもりだ。

◎ 江口 徹

前市長、副市長の責任については、辞めるのも責任の一つかもしれないが、辞めて終わりだけではないとも思っている。

「退職金、返すんでしょ」とお話をされた方もおられる。

市長も、ご自分の責任の取り方について考えていただき、さらに一歩進んだ責任の取り方をしていただきたい。

賭けマージャン問題について、市民が、「あっ、終わったね。これでもういいだろう」、「よし、じゃあ、次を考えよう」と言えるような再スタートを切っていただきたい。



条例改正第3弾!

地域の中小企業の思いを政策に反映させるため 中小企業振興基本条例の改正を提案しました!

3月議会に私が提案議員となり、古本俊克議員・福永隆一議員が賛同議員となって、飯塚市中小企業振興基本条例の改正案を提案!経済建設委員会では全会一致、本会議では賛成多数(日本共産党の2名は反対)で可決、成立しました!

今回の主な改正点

【円卓会議の設置】

中小企業、関係団体、学識経験者、金融機関、消費者などから構成される飯塚市中小企業振興円卓会議を設置することとしました。小委員会も設置できます。

【円卓会議の役割】

- 1) 中小企業振興のためにどうしたらよいか審議するほか、調査・研究を行います。
- 2) 市長に提案したり、振興施策が効果的か検証も行えます。

今でも中小企業の意見を聞くこととしていますが、どうしても役所の理屈で政策が決められ、前例に縛られていたり、効果が疑問なものも見受けられていたのが現状です。これからは、円卓会議の場が政策決定の中で大きな役割を果たすこととなります。さまざまな方が参加する円卓会議で、中小企業の方々や金融機関の方などが、「こんなことできないか」とか、「これは無駄が多いのでやめよう」といった現場の意見を伝え、それを参加者がしっかり踏まえた上でどうすべきか検討すること、また市の仕事が効果的か調査検証することができるようになりました。これで、中小企業振興施策が、より効果的・実際的に行えるようになると確信しています。中小企業の皆さん、条例を活かしてしっかりがんばってください!

保育所の待機児童、4月は86人と大幅増!!

ずっと追いかけている保育所・保育園の待機児童問題(こども園を含みます)、今回の市長選でも全候補者が取り上げる大きな問題になっています。しかし、市の対応が遅れているのも現状。来年度の待機児童は昨年にも増して大幅に増える見込みです。通常、4月は年度替わりでぐんと待機児童も減少するのですが、来年度が始まる4月1日には、なんと86人でスタートする模様です。(下表参照)一刻も早い対策が必要ですが、主な原因の保育士不足に対する対策は、今回の当初予算では、わずか400万円だけ。福岡県内でも2つの政令市を始め、待遇改善への独自補助を行っている自治体があります。新採職員だけを優遇しても、今現場で頑張っている方が疲弊して退職したり、他市の保育園や他の職種へ変わっていったら、何にもなりません。6月の補正予算にしっかり盛り込むよう、一般質問でも強く求めました。

年度	平成27年	平成28年	平成29年
入所希望者数(A)	3,084人	3,117人(+33人)	3,256人(+139人)
入所予定者数(B)	3,067人	3,069人(+2人)	3,170人(+101人)
待機児童数(A-B)	17人	48人(+31人)	86人(+38人)

※各年度4月1日の実績数(29年度は予定数) なお、カッコ内は前年比の数字です。

「えぐマガ」登録募集中!!



docomo



au & Softbank

筑豊ハイツどうする?

飯塚国際車いすテニス大会の会場であり、東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致の現場となる筑豊ハイツですが、今後の方針が定まっていません、今年度中に基本構想をまとめる予定でしたが、3月議会にも示されませんでした。

市の施設の筑豊ハイツだけを考えるのではなく、芝生広場・テニスコート・球技場・プールなどに年間100万人が訪れる隣の県営の筑豊緑地とあわせて考えることが大切です。短期的には2020年のパラリンピックに向けてテニスコートなどの整備を行い、中期的には県としっかり協議して、筑豊緑地の敷地内への筑豊ハイツの建替えを行うこと、そしてその建替えにあたっては地域の企業・金融機関とともに計画・実行すべきではないでしょうか。きちんとやれば多くの方に喜んでいただける施設、利益を生む施設になれます。市外の企業に思いをさせるより市内でがんばりましょう!



筑豊ハイツ



筑豊緑地の大型遊具

出前講座&市民相談やります!!

地域での困りごとや市政への苦情、その他市民相談をいつでも受け付けています。また「これどうなっているの」といった質問でもOK! 時間さえ合えばお一人でも伺いますので、ご自宅や近所の公民館にお気軽にお呼びください! 【連絡先】電話・ファックスは、0948-24-9196(江口) メールは、info@eguchi-tohru.com まで。



☆えぐち徹の横顔☆ ~プロフィール~ よろしくお願ひします<(_ _)>

- 昭和41年(1966年)1月23日 飯塚市柏の森にて生まれる。
- 立岩小・飯塚一中・嘉穂高・横浜国立大学教育学部を卒業
- 平成4年より飯塚市役所勤務。教育委員会生涯学習課・総務部庶務課・会計課勤務を経て平成12年2月退職。
- 平成12年4月より市議会議員(5期目)
- 議会運営委員会・厚生委員会に所属
- 政党:無所属
- 趣味:仕事・読書・水泳・バイク(残念ながら休眠中。。。)
- 妻と9歳の息子・3歳の娘との4人暮らし。鯉田在住



えぐち徹 検索

http://www.eguchi-tohru.com mail: info@eguchi-tohru.com

「飯塚のこと、政治のことを身近に感じてほしい」と思いメールマガジン「えぐマガ」(不定期)を配信しています。中央のQRコードもしくはパソコンや携帯から「メルマガ希望」とメールください。お名前はなくてもOK! また、市政への不満・要望・提案など、あなたのご意見をお聞かせください。宛先は info@eguchi-tohru.com。皆様からの声を議会質問や提案として市政に反映させていただきます。